伝統の民俗行事「地蔵祭」
子供たち主役に
川原常会で

川原常会の伝統的な民俗行事である地蔵祭が八月二十一日(日曜日)、いかるぎ館で行われました。以前は地蔵菩薩の縁日である二十四日を中心に行われていましたが、今は、参加する人々の仕事などに合わせ、土日に行うようになりました。

親より先に亡くなった子供が賽の河原で苦しんでいるのを救う地蔵菩薩を祀るのが本来の趣旨で、いわば子供中心の行事ですが、近年はほとんど大人たちの行事になっています。そんな中、川原常会では今も子供を主役にした地蔵祭りが行われています。子供たちが親や祖父母と一緒に手を合わせ正信偈を唱えている様子はとてもほほえましく、地区の大切な伝統行事としていつまでも守り伝えてほしいものです。

(二〇〇八年九月号本紙に関連記事と北明と坂東の写真掲載あり)

季節のうた

古着被て分身のごと案山子佇つ　林　香月子

孫たちに方言を伝えよう　その二
方言はふるさとの大切な文化遺産です
「メメンジャッコ」

二〇〇七年二月号の本紙で砺波の方言を取り上げましたが、今回はその第二回目として、もっとも沢山の方言があるといわれる「メダカ」について。

◆砺波地方では？

かつて老人クラブの組織を通して、聞き取り調査をしたところ「メメンジャッコ」が一番広く使われていました。全国的な調査では香川県の一部に、これとよく似た「ミミンジャッコ」という方言があります。

◆メダカ方言の数は？

生涯にわたってメダカの方言を調査した辛川十歩さんという研究者の資料をもとに、いまから三十年ほど前に出版された『メダカの方言』によると、日本全国二万五千カ所を調べ、四千六百八十ものメダカの方言を収集したとの記録があります。

全国のメダカの方言
各県で多いもの二つ

【青森県】アソビジャコ, アメフリジャッコ
【秋田県】アカサンビザッコ
【岩手県】イチネンビャー, ウキアガリコ
【山形県　ウキコ, メダコ
【宮城県】アスビザッコ, ザメァコ
【福島県】ザッコ, ハリミズコ
【栃木県】ウキメ, メンザッコ
【茨城県】ウキツメコ, テンジョーザコ
【群馬県】アイゴ, ウキョンゴ
【埼玉県】ウキメンコ, ウキョ
【東京都】メザカ, メタガ
【千葉県】アビッコ, ムツカラ
【新潟県】ウギョコ, メクラッコ
【山梨県】メダカ, メザコ
【長野県】ウキス, キスッコ
【神奈川県】コメジャコ, チョンコ
【静岡県】アメンボー, ウタッコ
【愛知県】アトハエ, イキス
【岐阜県】アブラメ, ウキバエ
【三重県】アメチョコ, カンパチ
【富山県】イサザッコ, メメンジャコ
【福井県】アマタゴ, ウマクソ
【石川県】カタチン, ヒャーノコ
【滋賀県】イキンジョ
【京都府】ウキ, オキンタ
【兵庫県】ウキビンチョ, カッチンコ
【岡山県】アミンゴ, ウキチョー
【広島県】イーサダ, タイチンボ
【鳥取県】カンカンビイコ
【島根県】カーミンコ, ネンブー
【山口県】ケンバイ, シンベー
【福岡県】イオゴ, カワクジラ
【長崎県】ミサゴ, メッダゴ
【佐賀県】ベーベータンゴ
【大分県】セーマン, テメジャコ
【熊本県】ウキノザメ, ゾーナメ
【宮崎県】アカナメダカ, イオンコ
【鹿児島県】アブラメン, タカマメ
【徳島県】シシクイ, ヒメタイ
【愛媛県】ウキヨメンタカメ, タバヤ
【香川県】ミミンジャコ, ビビンゴ
【高知県】アブラコ, イケナゴ
【沖縄県】アカンダミ, ターミングゥ

◆メダカ方言の一番短いものと長いもの？

一番短いのは「メ」、一番長いのは「カンカンビイチャコ」

◆共通語「メダカ」の由来は？

メダカという言葉は、関東地方で比較的広範に使われていたようで、東京の言葉を標準語として学校で使わせるようになったころから、共通語として定着したという説や、京都を中心に広くメザコ、メメザコ、メジャコなどと呼ばれていたのがなまってメダカになったという説などがあります。

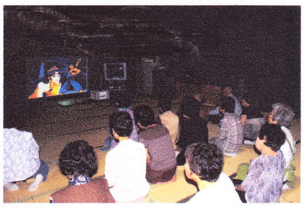
◆メダカ方言はなぜこんなに多い？

メダカは日本各地に広く分布し身近にあって親しまれました。しかし、人間の役に立つというわけではなく、全国的に流通もしないため、統一された共通の名称の必要がありませんでした。そのため各地で独立の方言名が発生し、それがそのまま伝えられたので、メダカの方言名は世界中の魚類で最も数が多くなったのです。

◆メダカが姿を消してしまった？

かつてメダカは日本中どこの小川でも当たり前のように見られたばかりでなく、♪メダカの学校は川のなか～…　と童謡にも歌われ、親しまれてきました。それが今は、自然環境の悪化と共に絶滅の危機に瀕し、レッドリスト(絶滅危惧種のリスト)に載せられています。メダカは自然環境の豊かさを示すバロメーターでもあります。子供や孫たちの世代に、私たちの子供のころと同じように、ごく当たり前にメダカが見られるような自然を取り戻したい。そのためにもメメンジャコという土着の言葉を末永く伝えたいものです。

らんじょ浮世亭だより



今回は、大画面テレビシアター「王舎城の悲劇」を鑑賞しました。

これは浄土三部経の一つ仏説観無量壽経の内容を平易なアニメでが描いたもので、様々な罪業にまみれた王舎城の王妃韋提希夫人が、釈尊に導かれてついに阿弥陀仏の浄土に生きるすべを悟るというお話です。　アニメというたいへん平易な方法で、仏典の神髄を伝えることはきわめて困難なことですが、このアニメは比較的分かりやすく経典の内容を伝えていました。　午後は阿弥陀経の読誦と仏説観無量寿経の書写第六回、韋提希夫人が釈尊の前にひれ伏して、我が身の不運を嘆き、どうにかして悩みのない世界に生きたいと懇願するのに対して、釈尊が悟りにいたる方便として「定善十三観」を説き聞かせる場面を書写しました。

次回は９月２１日　（第三水曜日）です「オモテラちゃどこけ？　砺波弁研究会」

オラアンタコナイダトウキョウヘヨメニイットルムスメニコドモデキタモンデイワイニイッタガヤチャ。ソシテアンタウッカートシテムスメニ「オラニチョッコネネウダガシテクレマ」ユータラ、ヨコニオッタムコウノオヤダッチャソッドコノコトバケユワハッテナモハヤオウジョウシテシモタチャ。　（方言緊急聞き取り調査より）

砺波弁って楽しいですね。というわけで、次回は
ンーナシテ、トナミベンシラベテミョウオモガ。オモテラトカウランカタトカ。デンデンムシトカチンチンボンボトカ。アタマカズデカイトサエオリャ、オモシイハナシデルオモウガデ、ヒマモナカロケド、チョッコシカオダイテモラエンケ。ソントキエンペツカナンカカクモンヒトツモッテキテホッシイガヤチャ。ナンノセマットリマッサカイタノンマスチャ。

お宝写真　拝見！！

世界一ノッポ男とのツーショット。武部幹夫さん(正覚)が東京出張の際、八重洲ブックセンターでたまたま当時世界一のノッポ男と遭遇。ちなみにこの男、(トルコ人のスルタン・コーセン?)の身長は2メートル51センチでギネスに認定されている。（お宝写真募集します）

生け垣コンクールで見事入賞果たす　北條さん宅の生垣

このほど行われた砺波市花と緑の財団主催の生け垣コンクールで、当会前会長北條蘇春さんが見事に入賞されました。入賞したのは北條さん宅木戸道の左右に延びる杉の生け垣で、杉としては難しい梵天仕立てに成形された生け垣です。常緑なのでいつも見ることが出来ますが、おすすめはうっすらと雪化粧をした景色だそうです。

長さが二十メートル以上、プロの職人の手が入っていないことなど、いろいろのハードルをクリアしての入賞で、日頃の丹精のほどが伺われます。おめでとうございました。

行けるかな　渡れそうでも　待つ勇気

九月二十一日（水）～三十日（金）の十日間秋の交通安全運動です。交通事故死ゼロを目指す日は九月三十日（金）です。

・運動の基本テーマは、「子どもと高齢者の交通事故防止」と定められ、秋口における日没時間の急激な早まりなどを考慮し、次の三つの全国重点を定めています。

1　夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）

2　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

3　飲酒運転の根絶

予告案内

☆ 九月十四日（水曜日）
光寿会ペタンク大会

☆ 十月二十日（木）～二十一日（金）
秋の一泊旅行安曇野か福井方面詳細は検討中

９月行事予定

１日	定例役員会
７日	健康管理・富山健康パーク
１４日	光寿会ペタンク大会
１９日	敬老会
２１日	らんじょ浮世亭
２５日	般老連ペタンク大会

鵤木（いかるぎ）

菅総理がようやく退陣し、野田佳彦さんが新しい首相になりました。未曾有の国難に立ち向かうべき新首相が、政策論争もなく国民の信を問うこともなく、わずか数日間の党内駆け引きだけで決められたことに強い不信感と不安感を抱かざるをえません。小泉さんが0六年九月退任した後、わずか五年の間に阿倍、福田、麻生、鳩山、菅と一年そこそこの短命首相が五人も入れ替わりました。この間、先進主要国ではおおむね一人の人物が国の舵取りをしてきましたから、ころころ代わる日本の総理の国際社会における発言力が低下するのは当然でしょう。一国の総理の発言力の低下は即その国の国際的地位の低下につながります。韓国、中国、ロシアとの領土問題、北朝鮮との拉致問題、円高の続く為替レート対策等々、山積する待ったなしの外交課題に対して、適時適切な対応ができないまま、日本の国益が日々失われつつあります。野田新総理の父は富山市八尾の出身で、自衛隊の中でも最も精強と言われる第一空挺団に所属する自衛官でした。新総理にはそんな父親ゆずりの越中人の血が流れています。鳩山、菅の轍を踏むことなく毅然として難局に立ち向かって欲しものです。